

洋菓子ブランド「アンリ・シャルパンティエ」「シーキューブ」を展開するシュゼット ミルクレーブ専門店「エルカフェ」事業統合に関するお知らせ

洋菓子ブランド「アンリ・シャルパンティエ」「シーキューブ」を展開する株式会社シュゼット(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長:蟻田剛毅)はこのたび、株式会社フェンロン(本社:神奈川県横浜市、代表取締役会長:澤田貴司、取締役社長:宮崎有生)が運営するミルクレーブ専門店「エルカフェ」を2016年4月1日(金)より事業統合することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業統合の背景

リヴァンプグループのフェンロンが運営する「エルカフェ」は、“全国お取り寄せグルメ日本一決定戦”のスイーツ部門で優勝(2011年度)し、楽天市場総合ランキングで第一位(2016年度1月11日)を獲得するなど、数々の賞を受賞しているミルクレーブのトップブランドです。2010年4月にオンラインショップで展開を開始し、2014年10月に実店舗「エルカフェ 東急プラザ蒲田店」を開業。2015年8月より「ディーン&デルーカ」と販売提携するなど、販路の拡大を図ってきましたが、経営不振が続いている状況でした。

当社は、フェンロン本社のある横浜市に製造工場を擁する縁から、昨年7月より工場の一角を同社に貸与し、ミルクレーブの製造支援を行ってまいりました。しかしながら、同社の事業存続が困難な状況となったため、このたび、「エルカフェ」ブランドを事業統合する運びとなりました。



2. 事業統合の目的

当社は、1969年に兵庫県芦屋市に喫茶店として誕生した「アンリ・シャルパンティエ」(国内87店舗、海外1店舗)と、カジュアルなラインアップで駅ナカ・駅チカをリードする「シーキューブ」(国内28店舗)の2つの洋菓子ブランドを中心に、製造販売やカフェ事業など、さまざまな事業を展開しています。“永遠なるお菓子文化を築き、うるおいある世界を創造する”という企業理念のもと、近年はお菓子のOEM生産やコンサルティング事業に注力し、日本の洋菓子文化の発展に貢献してまいりました。このたびの事業統合も、「エルカフェ」が築き上げた商品価値を鑑み、この感動の味を後世に残していきたいという想いから決断いたしました。

3. 事業統合後について

「エルカフェ」のブランド名称や商品内容、店舗はそのままに、生産効率の向上やECサイトの拡充を図り、現体制の見直しを行います。一貫した自社プロデュース体制による製造・物流システムの改善、百貨店をはじめ幅広い販売チャネルを持つ当社の利点を活かした販路の開拓により、生産量および売上の増加を図っていきます。

「エルカフェ」の代表商品である「リアルミルクレーブ」は、一枚一枚手焼きで作った薄いクレープ生地と、カスタードをブレンドした生クリームを20層以上丁寧に重ねた逸品。これまで、職人技としての価値を提供してまいりましたが、当社では、この商品力を維持しつつ、特定の職人に頼らずに生産できるよう、ノウハウの共有・継承者の育成をシステム化していくことで、いつの時代も変わらない美味しさを届けてまいります。

4. 株式会社シュゼットについて

【会社名】株式会社シュゼット

【所在地】兵庫県西宮市久保町5-16 ハーバースタジオ43南館

【代表】代表取締役社長 蟻田 剛毅

【設立】1969年1月 【創業】1969年4月2日 【資本金】1億円

【売上高】194億3百万円(2015年9月期実績) 【従業員数】351名(2016年2月現在)

【事業内容】洋菓子の製造・販売ならびに喫茶、左記に関する付帯業務

【お問合せ】お客様相談室 TEL:0120-917-215(9時~17時) HP:<http://www.suzette.co.jp/>